

# ビジネス日本語に見られる外来語について\*

裴晋影\*\*  
bjy3175@bu.ac.kr

## <目次>

- |                    |                                |
|--------------------|--------------------------------|
| 1.はじめに             | 4. ビジネス日本語に見られる外来語の韓国語の<br>在り方 |
| 2. 研究方法および範囲       |                                |
| 3. ビジネス日本語に見られる外来語 | 5. おわりに                        |

主題語: ビジネス日本語(Business Japanese)、ビジネス韓国語(Business Korean)、外来語(loanword)、日本語外来語(Japanese loanword)、韓国語外来語(Korean loanword)

## 1.はじめに

近年、韓日両言語において外来語が占める割合は非常に高く、とりわけ、ビジネスの上では、専門用語の外来語が多く用いられている。裴(2015a)<sup>1)</sup>によると、『分類語彙表』に見られる日本語の外来語形容詞は198語(異なり語数)である。これに対し、裴(2014)<sup>2)</sup>では、『現代国語使用頻度調査』に見られる韓国語の外来語形容詞は、27語(異なり語数)である。ここから、韓国に比べ、日本の方が外来語を多く用いられていることがわかる。

このように、韓日両言語の外来語使用率の差が大きいことから、両言語を用いる際、外来語を用いるべきかどうか、言い換えれば、お互いの言語で、どこまで外来語が通用されるか、

(例1) “클라우드 서비스가 쉽게 사용할 수 있고 안전하며 커스터마이징가 가능한 플랫폼을 통해

\* 이 논문은 2015년도 백석대학교 학술연구비에 의하여 수행된 것임.

\*\* 白石大學校 語文學部 日本語學 教授

1) 裴(2015a)は日本の『分類語彙表』を基に、日本語における外来語形容詞を中心に量的および意味的に分析している。

2) 裴(2014)は韓国の『現代国語使用頻度調査』を基に、韓国語における外来語形容詞を中心に、日本語での対応の様相を分析している。

최적으로 설계, 도입 및 관리될 경우 물적 레거시 자산에 기반한 IT 모델에 비해 매우 우수한 IT 서비스라는 사실이 인정받고 있는 것이다”고 설명했다.

(클라우드서비스가容易く使用でき、安定で、カスタマイズが可能なプラットフォームを通じ、最適に、設計、導入および管理する場合、物的レガシ資産を基盤したITモデルに比べ、非常に優秀なITサービスという事実が認められているものだ”と説明した。)

(클라우드FX, 클라우드 중개, 자동화, 관리 플랫폼 ‘클라우드셀렉트 2.0’ 출시, 데일리시큐)

(例2) フェアラリーは世界市場で、カスタマイズ事業に力を注いでいる。

(【グッドウッド15】フェアラリー カリフォルニアT に「テーラーメイド」…軽量新素材採用 レスポンス15t h)

上記の(例1)-(例2)の下線部の「カスタマイズ・カスタマイズ(customize)」の定義は<sup>3)</sup>、「ユーザーの好みや使い勝手に合わせて、見た目や機能、構成といった製品の仕様を変更すること。」である。<sup>4)</sup>いわゆる、「注文製作」で、韓国語の場合、以下の(例3)のように、カスタマイズの用語説明が示されている。これは、まだ韓国ではカスタマイズに関する用語がそれほど一般化されていないということを示唆するものであろう。

(例3) “X3는 아너6 기반은 맞지만 한국 통신사에 맞춰 커스터마이징(주문제작)된 제품으로 LTE-A와 VoLTE 등의 기능이 추가되면서 부득이하게 가격이 상승했다”

(“X3はHonor6の基盤ではあるが、韓国通信社に合わせ、カスタマイズ(注文製作)された製品で、TE-AとVoLTEなどの機能が追加され、仕方なく、価格が上昇した”)

(화웨이, 韓 스마트폰 시장 침투 가시화… 50만원대 X3 출시 뉴스천지)

外来語における従来の韓日対照研究は主に外来語全般に対し、圧倒的に量の多い名詞に注目し対照が行われている。催絢哲(1998)、박지선(2005)、이정규・변상숙(2014)、などがそれである。この研究は韓日対照研究は韓日両言語の名詞を中心とした対照で、ビジネス上での外来語はあまり注目されていない。ビジネスにおける外来語表現が注目されなかったのは、近年、外来語の使用が高いと言っても、漢語がそのほとんどを占めているからであろう。しかし、外来語の使用度がますます高くなっている今日、ビジネス上で用いられる

3) ASCII.jp デジタル用語辞典(<https://kotobank.jp>)

4) カスタマイズのIT用語では、「個別化する; カスタマイズする、利用者ごとの要求に合わせるために、ハードウェアやソフトウェアの標準仕様を部分的に変更する」という意味である。 <http://eje.weblio.jp/content/customize>

韓日両言語の外来語の様相に注目する必要があるだろう。

ここで、本研究では、外来語の使用度の高い日本語を中心に、ビジネスの上で用いられる日本語の外来語表現について考察する。その上、それらの外来語表現と韓国語との対照を行い、韓日両言語の外来語表現の傾向を考察することにする。

## 2. 研究方法および範囲

日本語の『ビジネス日本語用例辞典』<sup>5)</sup>を基に、そこから見られる外来語を研究対象とし、それらの量的および品詞的な面の分析を踏まえた上、日本語の外来語とそれらに対応する韓国語の相違についてみることにする。

ここで、『ビジネス日本語用例辞典』を研究対象としたのは、まず、ビジネス用語に注目した用例集が、ほとんど見られなかったからである。その他、ビジネス用語をまとめた辞典類があっても、英和辞典などのように、英語などを軸にするか、または、資料自体が古いものである。そこで、本研究では、最近のビジネスでの外来語の傾向をみるため、比較的に最新の用例集である『ビジネス日本語用例辞典』を研究対象とする。

## 3. ビジネス日本語に見られる外来語

本研究対象である『ビジネス日本語用例辞典』には見出し語<sup>6)</sup>のうち、外来語は253語が見られる。<sup>7)</sup>これは、ビジネス用語のうち、外来語が占める割合は10%を若干上回ることになる。以下の<表1>は、『ビジネス日本語用例辞典』に見られる外来語を、品詞により分類しているものになる。分類は「名詞」<sup>8)</sup>、「名詞・する動詞」、「動詞」、「名詞・な形容詞」、「名詞・する動詞・な形容詞」の5つに分類している。

5) JALアカデミー(2008)『改訂新版 ビジネス日本語用例辞典』アスク

6) 本研究対象に見られる見出し語は計2、218語である。

7) ここで、外来語とはカタカナで書かれたもので、「ガムテープ(gum +tape)」日本製の外来語表現をも本研究では外来語として数えている。

8) 「名詞」の分類には「エムアンドエー(M&A)mergers and acquisitions記述引き受け合併」「コピーアンドペーストcopy and paste」のような複合語も含まれている。

＜表 1＞ビジネス日本語における外来語の品詞分類

分類	用例数	割合
名詞	179	70.8%
名詞・する動詞	52	20.6%
動詞	3	1.2%
名詞・な形容詞	17	6.7%
名詞・する動詞・な形容詞	2	0.8%
合計	253	100.0%

上記の＜表 1＞のように、品詞別にみると、圧倒的に「名詞」が多く、次いで「名詞・する動詞」の順に多く見られる。「名詞・な形容詞」の用例もいくつかあります。その他の「動詞」、「名詞・する動詞・な形容詞」、「名詞・な形容詞」のパターンは、ビジネス用語には非常に少ないことがわかる。

ビジネス日本語のうち、外来語253語のうち、「名詞」は179語で約71%を占めている。これに含まれる「名詞」には「アポイントメント(appointment)」の前の部分のみをとって「アポ」と用いる場合もある。また「ホッチキス」のように商標名を用いる場合もある。9)ビジネス上、韓日両言語を用いる際、少なくともこれらの名詞を熟知すると7割以上がカバーできることになろう。したがって、上記の＜表 1＞に見られる外来語「名詞」179語を【資料 1】に示す。

＜表 1＞をみると、「名詞・する動詞・な形容詞」のように、三つの品詞に跨っている外来語もあるということは注目されたいものである。本研究では、その相当する用例は、「オープン(open)」と「トータル(total)」の2語が見られる。これらは、名詞以外にも「オープンな」の形容詞と、「オープンする」の動詞にも用いられている。以下にその例を挙げる。

- (例4) さらに、**オープン**を記念し、「ミニボンクラシック」6個を詰め合わせた「シナパック」や、新商品のオリジナルグッズ「シナボンオリジナルマグカップ」などを組み合わせた、お得なセットも登場！

(お得な限定セットも！シナボンが二子玉川にオープン 東京ウォーカー)

9) 一方、韓国語では商標名である「ホチキス(Hotchkiss)」より「ステープラ-(stapler)」の方が一般的である。しかし、韓国語も「セロテープ(sellotape)」より「スコッチテープ(scotch tape)」のように、商標名が一般的な場合もある。

(例5) 60余年の歴史と4万5000坪の敷地を有する「小田急山のホテル」(箱根町元箱根、TEL 0460-83-6321)が4月21日、リニューアル**オープン**した。

(小田原箱根経済新聞)(箱根の「小田急山のホテル」が刷新 5月はツツジとシャクナゲでおもてなし / 神奈川みんなの経済新聞ネットワーク)

(例6) 結婚しているのにもかかわらず、**オープンな**浮気エピソードをテレビなどで披露してきたアレクサンダー。

(アレク、浮気ばれて飲尿の罰シネマトゥデイ4月23日(木)13時24分配言)

また、動詞のみに用いられる外来語は「サボる」・「ポシヤる」・「メモる」の3語のみだが。「サボる」は、「サボタージュの略「サボ」を動詞化したもの」怠けて休むの意味で使われ、「ポシヤる」の場合、帽子の意味である「シャッポ」のフランス語から日本語で倒語となったもので、「つぶれる。また、だめになる。」の意味で用いられる。<sup>10)</sup>

「メモる」の場合、「メモ」に「る」を付け、動詞化したものになる。一般的に外来語から動詞化する際、「する」をつけるの多いが、最近、「メモる」のように外来語に「る」つけ、動詞化する例が目立つ。しかし、今回の研究対象ではこのようなパターンは上記の2語のみである。

「名詞」のついでにもっとも多いパターンが、「名詞・する動詞」の形をとるが、計52語で、このパターンは約20%を占めている。以下に、「名詞・する動詞」になる外来語を示している。(ここで語源となる英語は研究対象である『ビジネス日本語用例辞典』からになる。)

アウトソーシング	outsourcing	フォーマット	format
アクセス	access	フォロー	follow-up
アピール	appeal	フリーズ	freeze
アレンジ	arrangement	プリント	print, handout
インストール	installation	プリントアウト	printing, printout
カスタマイズ	customization	ブレインストーミング(ブレスト)	brainstorming
カバー	coverage	プレゼンテーション(プレゼン)	presentation
キックバック	kickback	プログラム	program
キャンセル	cancellation	プロモーション	promotion
クリア	clear	マスター	master
クリック	click	マネージメント	management
ケア	care	メモ	memo

10) 「ポシヤる」の定義は『大辞林』・『デジタル大辞泉』によるものである。なお、本研究では、「ポシヤる」のような外来語の倒語をも外来語として数えている。

コーディネート	coordination	メンテナンス(メンテ)	maintenance
コールバック	calling back	モニター	monitoring
コンタクト	contact	ラインナップ	line up
サービス	service	リース	lease
シェア	share	リコール	recall
シフト	shift	リストアップ	list-up
シミュレーション	simulation	リニューアル	renewal
セット	set	リリース	release
トレーニング	training	リンク	link
バック	package, carton	レイアウト	layout
バックアップ	backup	レベルアップ	level up, improvement
バッティング	scheduling conflict	レンタル	rental
ヒット	hit	ログアウト	log-out
ファイル	file	ログイン	log-in

上記の用例は「名詞・する動詞」の両方の形を持つ外来語になる。このタイプの用例は名詞と動詞両方で用いることで、動詞の際、「名詞」に「する」をつけるタイプである。上記の用例をみると、「ブレインストーミング(brainstorming)」は「ブレス」と、「プレゼンテーション(presentation)」は「プレゼン」のように前の部分のみを取り、用いる場合もある。

外来語をみると、「コンピュータ・経済・言論」などの用語が目立つ。とりわけ、「クリック・バックアップ・プログラム・モニター・リンク・ログアウト・ログイン」などのように、コンピュータ用語が目立つことがわかる。以下の用例は「名詞・な形容詞」の両方の形を持つ外来語である。

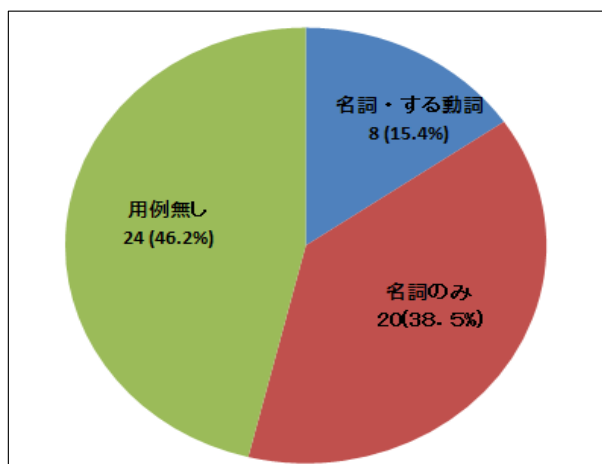
アバウト	about
オリジナル	original
コンスタント	constant
コンパクト	compact
シビア	severe
スムーズ	smooth
タイト	tight
デリケート	delicate,sensitive
ネガティブ	negative, pessimistic
ハード	hard ,tough
フェア	fair
ポジティブ	positive
ユーザーフレンドリー	user friendly

ラフ	rough
ランダム	random
リーズナブル	reasonable
ルーズ	loose

「名詞・な形容詞」の両方の形をとる外来語は252語中、14語で5.6%で、10%を下回るが、使用頻度の高い例であることからビジネス上で看過できないだろう。

#### 4. ビジネス日本語における外来語の韓国語の在り方

では、ビジネス日本語に見られる外来語は、韓国語でどのように用いられるだろうか。この章では、<表1>のビジネス日本語に見られる「名詞・する動詞」の外来語を中心に、これらが韓国語で用いられるかどうかを中心に『標準国語大事典』<sup>11)</sup>を基に考察したものである。以下の<図1>のように、ビジネス日本語に見られる外来語は大きく「韓日両言語に同形の用例がある場合」・「韓国語では名詞のみの用例がある場合」・「韓国語にはそれに相当する用例がない場合」の三つに分類できる。



<図1> ビジネス日本語に見られる「名詞・する動詞」外来語の韓国語との対応

11) [http://stdweb2.korean.go.kr/search/List\\_dic.jsp](http://stdweb2.korean.go.kr/search/List_dic.jsp)

まず、「名詞・する動詞」両方に用いられる場合だが、上記の<図 1>からもわかるように、52例のうち、8例が韓日で同じく「名詞・hada動詞<sup>12)</sup>」の同様の品詞をとっている。これは、ビジネス日本語で用いられる外来語のうち、約15%のみが韓国語で通用されることになる。以下にその例を挙げる。

#### 4.1 名詞・動詞両方の用例が用いられる外来語

アピール(する)(appeal) : 어필(하다)  
 カバー(する)(coverage): 커버(하다)  
 クリック(する)(click): 클릭(하다)  
 サービス(する)(service): 서비스(하다)  
 バックアップ(する)(backup): 백업(하다)  
 プリント(する)(print): 프린트(하다)  
 マスター(する)(master): 마스터(하다)  
 メモ(する)(memo): 메모(하다)<sup>13)</sup>

つぎに、「韓国語では名詞のみが用いられる場合」である。これには52例のうち、20例が見られる。

#### 4.2 韓国語では名詞のみ用いられる場合

アクセス(する)(access) : 액세스  
 シフト(する)(shift): 시프트  
 シミュレーション(する)(simulation): 시뮬레이션  
 セット(する)(set) : 세트  
 トレーニング(training) : 트레이닝  
 パック(する)(package/carton): 팩  
 バッテイング(する)(scheduling conflict): 배팅  
 ヒット(する)(hit): 히트  
 ファイル(する)(file): 파일

12) 韓国語の場合、外来語名詞を動詞化する際、「hada」をつけるのがもっとも一般的である。

13) メモ(する)はメモする以外にも「메모る」という動詞も存在する。



- ブレインストーミング(する)(brainstorming): 브레인스토밍
- プレゼンテーション(する)(presentation) : 프레젠테이션
- プログラム(する)(program): 프로그램
- モニター(する)(monitoring): 모니터
- ラインナップ(する)(line up): 라인업
- リース(する)(lease): 리스
- リコール(する)(recall): 리콜
- リンク(する)(link): 링크
- レイアウト(する)(layout): 레이아웃
- ログアウト(する)(log-out): 로그아웃
- ログイン(する)(log-in): 로그인

上記の例は『標準国語大事典』では名詞のみが記載されているが、実際にはほとんどが韓国語で「名詞」のみならず、「hada」がついて動詞として使われる場合が多い。このうち、「セット(する)(set) : 세트」の場合、韓国語では「세트(set)」に直接「hada」が付かず、「세팅(setting)」に「hada」がついて、「세팅하다(-hada)」の形をとる。つぎに、韓国語では用例がない場合である。

#### 4.3 「韓国語にはそれに相当する用例がない場合」(24例)

- アウトソーシング(する)(outsourcing) : 아웃소싱(하다)
- アレンジ(する)(arrangement) : 배열(하다), 재구성(하다)
- インストール(する)(installation) : 인스톨(하다)
- カスタマイズ(する)(customization) : 주문에 응하여 만들
- キックバック(する)(kickback) : 뇌물
- キャンセル(する)(cancellation) : 캔슬(하다), 취소(하다)
- クリア(する)(clear) : 클리어, 클리어하다.(통과/통과하다)
- ケア(する)(care) : 케어(하다),(손질/관리/돌보다/손질하다)
- コーディネート(する)(coordination) : 코디네이트(하다),(정리(하다))
- コールバック(する)(calling back) : 콜백(하다)(다시 전화함)
- コンタクト(する)(contact) : 접촉(하다),(컨택트(한다))
- シェア(する)(share) : 시장점유율, 시장을 점유하다
- フォーマット(する)(format) : 포맷(하다)->서식

- フォロー(する)(follow-up) : 도움, 지원, 도와주다, 지원하다  
 フリーズ(する)(freeze) : 단절, 장애, 다운되다  
 プリントアウト(する)(printing, printout) : 프린트, 프린트하다  
 プロモーション(する)(promotion) : 프로모션, 판매촉진을 위해 선전하다  
 マネージメント(する)(management) : 매니지먼트(경영관리), 매니지먼트하다(유)  
 メンテナンス(する)(maintenance) : 보수, 유지, 보수/유지(하다)  
 リストアップ(する)(list-up) : 일람표를 작성함, 일람표를 작성하다  
 リニューアル(する)(renewal) : 리뉴얼, 리뉴얼하다  
 リリース(する)(release) : 발표, 발표하다  
 レベルアップ(する)(level up, improvement) : 레벨업, 레벨 업하다  
 レンタル(する)(rental) : 대여(하다), 임대(하다)

上記の用例は日本語のビジネス用語で用いられる外来語表現が韓国語では用いられないと分類しているが、これは『標準国語大事典』による分類であり、実際には一般的に用いられる外来語が少なくない。14)「キックバック」は韓国語ではあまりなじみの無い表現であり15)、「シェア(する)・コンタクト(する)」などは使用例はあるが、まだ外来語より「市場占有率、市場を占有する」などのように漢語などが用いられている。

## 5. おわりに

本研究は、ビジネス日本語における外来語を中心に、それらを品詞的に分析し、さらに、それらの韓国語での在り方について対照を行った。

氾濫している外来語のうち、ビジネスの場面で韓日両言語を用いる際、どこまで外来語が通用するかは非常に難しい部分であろう。

本研究の結果、品詞的には「名詞」の外来語が圧倒的に多く約7割を占め、次に、「名詞・する動詞」の外来語が多く見られた。

ビジネス日本語の外来語をみると、「コンピュータ・経済・言論」などに含まれる用語が

14) 3)のうち、以下の4例はnaver国語辞典では「キャンセル(する)(cancellation) : 캔슬(하다)、クリア(する)(clear) : 클리어、ケア(する)(care) : 케어、マネージメント(する)(management) : 매니지먼트」のように提示されている。

15) 「キックバック」より「リベート(rebate)」のほうがより一般的に用いられる。

目立ち、とりわけ、「クリック・バックアップ・プログラム・モニター・リンク・ログアウト・ログイン」などのように、コンピュータ用語が多いことが確認できた。

「名詞・する動詞」のビジネス日本語の外来語に注目した結果、韓国語で用いられる例は2割を下回り、8割は名詞のみかそれに相当する外来語がないことがわかった。これは辞典における対照結果であり、ほとんどは一般に使われる。しかし、まだ辞典類ではそれらを認めていないことであり、辞典に記載されている例の中でもそれに相当する純化表現を提示し、外来語の乱用を避けようとする動きを明らかにしている。

今回は「名詞・する動詞」に注目し、韓国語ではどのように現れているかについてみてきたが、今後、品詞全体的な分析とともに、韓国語で、外来語が用いられていない外来語を中心に研究を進めていきたい。

### 【参考文献】

- 박지선(2005)「한일 외래어 대조분석」『성심어문논집』27집, 성심어문학회, pp.77-102
- 이경규·변상숙(2010)「일본어 외래어의 한국어 어종별 대응양상에 관한 고찰」『일본근대학연구』27집, 한국일본근대학회, pp.63-75
- 催絢哲(1998)「韓日外来語における音節数に関する分析」『日語日文学研究』34, 韓国日語日文学会, pp.333-348
- 裴晋影(2015a)「韓国語「外来語+hda」形容詞の日本語での様相」『日本文化研究』54輯, 東アジア日本学会, pp.113-128
- \_\_\_\_\_ (2015b)「日本語における外来語形容詞—『分類語彙表』による日本語外来語形容詞を中心に—」『日本近代学研究』47輯, pp.91-110
- \_\_\_\_\_ (2014)「韓日両言語における外来語動詞の対応様相—韓国語「外来語+hda」動詞を中心に—」『日本文化研究』52輯, pp.256-269

### 【辞典類】

- 『표준국어대사전』 [http://stdweb2.korean.go.kr/search/List\\_dic.jsp](http://stdweb2.korean.go.kr/search/List_dic.jsp)
- JALアカデミー(2008)『改訂新版 ビジネス日本語用例辞典』アスク
- 『大辞林第三版』、『デジタル大辞泉』、『ASCII.jpデジタル用語辞典』(<http://kotobank.jp>検索 日:2015.4.20)

---

논문투고일 : 2015년 06월 10일  
 심사개시일 : 2015년 06월 20일  
 1차 수정일 : 2015년 07월 08일  
 2차 수정일 : 2015년 07월 14일  
 게재확정일 : 2015년 07월 20일

---

## 【資料1】 「ビジネス日本語用例辞典」に見られる外来語名詞

	用例	語源	語義
1	エムアドエー(M&A)	mergers and acquisitions	기업인수합병
2	コピーアンドペースト	copy and paste	복사 & 붙여넣기
3	ATM(エーティーエム)	ATM	현금자동입금, 지급기
4	BGM	background music	배경음악
5	OS/オーエス(オペレーティングシステム)	operating system	오퍼레이션 시스템
6	アイコン	icon	아이콘
7	アイディー(ID)	ID	아이디
8	アイティー( I T)	informatics technology	IT
9	アウトレット	outlet	아울렛
10	アクション	action	액션(동작)
11	アドレス	address	주소
12	アプリケーション	application	응용(프로그램)
13	アポ(アポイントメント)	appointment	약속
14	アンケート	questionnaire	양케트
15	アンダーライン	underline	밑줄
16	イベント	event	이벤트
17	インターン	intern	인턴
18	インパクト	impact	임팩트(충격)
19	インフラ(インフラストラクチャー)	infrastructure	기간사업
20	インフレ(インフレーション)	inflation	인플레이션
21	インボイス	invoice	인보이스, 송장
22	エアークッション(プチプチ)	bubble wrap	공기쿠션
23	エキスパート	expert	전문가
24	オークション	auction	옥션, 경매
25	オプション	option	옵션
26	オリジナリティー	originality	독창성
27	カーソル	low rank	커서
28	カタログ	catalog	카탈로그
29	カッター	cutter	커터(재단용 칼)
30	カテゴリー	category	카테고리
31	カバーレター	cover letter	커버 레터
32	ガムテープ	adhesive tape	접착 테이프
33	カンマ(コンマ)	comma	콤마, 쉼표
34	キャッシュ	cash	캐쉬(현금)
35	キャッチフレーズ	catch phrase	캐치프레이즈, 선전문구
36	キャパシティー	capacity	수용능력

	用例	語源	語義
37	キャビネ(キャビネット)	cabinet	캐비닛
38	キャリア	career	커리어, 경력
39	キャンペーン	campaign	캠페인
40	グッズ	merchandise, products(goods)	상품
41	クライアント	client	클라이언트
42	グラフ	graph	그래프
43	クリップ	clip	클립
44	クレーム	complaint(claim)	클레임
45	クレジットカード	credit card	신용카드
46	ケース	case	케이스
47	コード	code	코드
48	コールセンター	call center	콜센터
49	コスト	cost	생산비, 비용
50	コストパフォーマンス	cost performance	코스트 퍼포먼스(비용대 효과비)
51	コネ(コネクション)	connection	연고 관계, 연줄
52	コンセプト	concept	컨셉
53	コンセンサス	consensus	합의
54	コンセント	electrical outlet	콘센트
55	コンテンツ	content(s)	컨텐츠
56	サーバー	server	서버
57	サイズ	size	사이즈
58	サイン	sign	사인
59	サバイバル	survival	서바이벌, 생존
60	サンプル	sample	샘플
61	シーシー(cc)	CC	참조
62	シートベルト	seatbelt	안전벨트
63	シナリオ	scenario	시나리오
64	シュレッダー	shredder	슈레터
65	シリーズ	series	시리즈
66	スキル	skill	기술
67	スケジュール	schedule	스케줄
68	スタッフ	staff	스태프
69	スチール	steel	스틸
70	ストレス	stress	스트레스
71	スパナ	wrench	스패너
72	スパン	span	기간, 간격
73	スペース	space	스페이스, 공간

	用例	語源	語義
74	セールスポイント	selling point	세일즈 포인트
75	セキュリティ	security	보안, 세큐리티
76	ゼムクリップ	gem clip, paper clip	젬 클립
77	セロテープ	scotch tape, sellotape	스카치 테이프
78	ソフト(ソフトウェア)	software	소프트웨어
79	ターゲット	target	타겟
80	タイトル	title	타이틀, 제목
81	チームワーク	teamwork	팀워크
82	チャ(ン)ネル	channel	채널
83	チャート	chart	차트
84	ディーエム(DM)	direct mail(DM)	다이렉트 메일
85	データ	data	데이터
86	データベース	database	데이터베이스
87	テーマ	theme	테마
88	デッドライン	deadline	마감시간
89	テナント	tenant	세입자
90	デフレ(デフレーション)	deflation	디플레이션
91	デベロッパー	developer	디벨로퍼(토지 개발업자)
92	デモンストレーション(デモ)	demonstration	데모
93	トップ	top	톱, 최고
94	トップダウン	top down	상의하달
95	ドライバー	screwdriver	드라이버
96	ドラフト	draft	초안
97	トレンド	trend, trends	트렌드
98	ニーズ	needs	요구
99	ネーミング	naming	네이밍, 이름
100	ネック	bottleneck, obstacle	장애
101	ネットワーク	network	네트워크
102	ノウハウ	know-how	노하우
103	ノーリターン	no return	복귀하지 않음
104	ノルマ	norm, quota	할당량
105	ノンバンク	non-bank	논뱅크(은행 이외의 금융 기관)
106	バーコード	bar code	바코드
107	バージョン	version	버전
108	パート	part-time worker	파트(타임)
109	ハードディスク	hard disk	하드 디스크
110	ハイテク(ハイテクノロジー)	high tech	하이 테크놀로지

	用例	語源	語義
111	パイプ	connection	파이프,  중간역할
112	バインダー	binder	바인더
113	パスワード	password	패스워드, 암호
114	パターン	pattern	패턴
115	パフォーマンス	performance	퍼포먼스(성능, 효율, 공연)
116	パレット	pallet	팔레트
117	ハンドアウト	handout	핸드아웃
118	パンフレット	pamphlet, flyer	팸플릿
119	ビニール	vinyl, plastic	비닐
120	ピリオド	period	피리어드, 종지부
121	ブイアイピー/ビップ/VIP	very Important Person(vip)	귀빈
122	フィードバック	feedback	피드백, 피드백하다
123	ブース	booth	부스
124	フォルダ(←)	folder	폴더
125	フォント	font	폰트
126	ブックエンド	book end	북엔드
127	ブラウザ(←)	browser	브라우저
128	プラグ	plug	플러그
129	プラスチック	plastic	프라스틱
130	ブランド	brand	브랜드
131	プリンター	printer	프린터
132	フロア	floor	층
133	フロー	flow	흐름, 유통량
134	プロジェクト	project	프로젝트
135	プロバイダ(←)	provider	공급자
136	ヘルメット	helmet	헬멧
137	ペンチ	pliers	펜치
138	ベンチャー	venture	벤처
139	ペンディング	pending	보류
140	ホ(ッ)チキス	stapler	스테이플러
141	ポイント	point	포인트
142	ボーナス	bonus	보너스
143	ポテンシャル	potential	가능성
144	ポリ(ポリエチレン)	polyethylene, plastic	폴리(폴리에틸레)
145	ボリューム	volume	볼륨
146	ホワイトボード	whiteboard	화이트 보드
147	マーカー	marker	보드 마카

	用例	語源	語義
148	マーケット	market	마켓, 시장
149	マーケティング	marketing	마케팅
150	マウス	mouse	마우스
151	マニュアル	manual	매뉴얼
152	マンネリ(マンネリズム)	be in a rut	매너리즘, 천편일률
153	ミスプリント	misprint	미스프린트
154	メディア	media	미디어
155	メモリ(-)	memory	메모리
156	メリット	merit, benefit	이점
157	メンバー	member	멤버
158	モチベーション	motivation	동기 부여
159	モンキーレンチ	monkey wrench	명키렌치(명키스패너)
160	ユーザー	user	유저, 사용자
161	リスク	risk	리스크, 위험
162	リスト	list	리스트
163	リミット	limit	한계, 한도
164	リムーバブルディスク	removable disk	리무벌 디스크(D드라이브)
165	ルート	route	루트, 경로
166	レート	rate	환율
167	レジ(レジスター)	cash register	계산대
168	レシート	receipt	영수증
169	レジュメ	outline, summary	요약
170	レスポンス	response	답변, 반응
171	レセプション	reception	리셉션
172	レバー	lever, handle	레버, 손잡이
173	レベル	level	레벨, 수준
174	レンチ	wrench	렌치(스패너)
175	ローテーション	rotation	로테이션, 교대
176	ログ	logo	로고
177	ロッカー	locker	로커, 사물함
178	ロット	lot	생산량
179	ロビー	lobby	로비



＜要旨＞

ビジネス日本語に見られる外来語について

本研究は、ビジネス日本語における外来語表現を中心に、それらを品詞的に分類し、さらに、それらの韓国語での在り方について対照を行った。

氾濫している外来語のうち、ビジネスの場面で韓日両言語を用いる際、どこまで外来語が通用するかは非常に難しい部分であろう。

本研究の結果、品詞的には「名詞」の外来語が圧倒的に多く約7割を占め、次に、「名詞・する動詞」の外来語が多く見られた。

ビジネス日本語の外来語をみると、「コンピュータ・経済・言論」などの用語が目立ち、とりわけ、「クリック・バックアップ・プログラム・モニター・リンク・ログアウト・ログイン」などのように、コンピュータ用語が多いことがわかった。

「名詞・する動詞」のビジネス日本語の外来語に注目した結果、韓国語でも用いられる例は2割を下回り、8割は名詞のみかそれに相当する外来語がないことがわかった。これは辞典における対照結果であり、ほとんどは一般に使われる。

The study of Loanword in the Business Japanese

This research analyzed these loanwords according to the part of speech focusing on the loanword used on Japanese business. Moreover being used on business was considered about how a Japanese loanword was used in Korean.

As a result of this research, there was a lot of loanwords of “noun”, and it accounts for about 70 percent. Next there were a lot of loanwords of “noun” and “~suru verb”.

A lot of loanword in the Business Japanese, was used of terminology of “computer・economy・press”. Above all, they was used of computer terminology like “click・backup・program・monitor・link・logout・login” etc.

Less than 20 percent of the Japanese loanword used in the business of “noun” and “~suru verb” was used of the Korean too. And loanwords in 80 percent were noun only or not used in the Korean. This is an result in a dictionary, and most is generally used.